

3. 長岡市における公共交通の現況

(1) 長岡市における人の動き

①全目的による人の動き

- ・周辺地域と長岡地域間の人の動きが顕著であり、特に越路地域（13,632人/日）との動きが多く、隣接する見附市（18,789人/日）小千谷市（13,876人/日）との動きも多くなっています。
- ・周辺地域間の移動は少ないですが、中之島地域 見附市（4,503人/日） 栃尾地域 見附市（3,506人/日） 越路地域 小千谷市（2,155人/日）の動きが比較的多くなっています。
- ・和島地域は、長岡地域（1,381人/日）との移動と寺泊地域（1,333人/日）との移動が同程度あり、寺泊地域との結びつきが強くなっています。

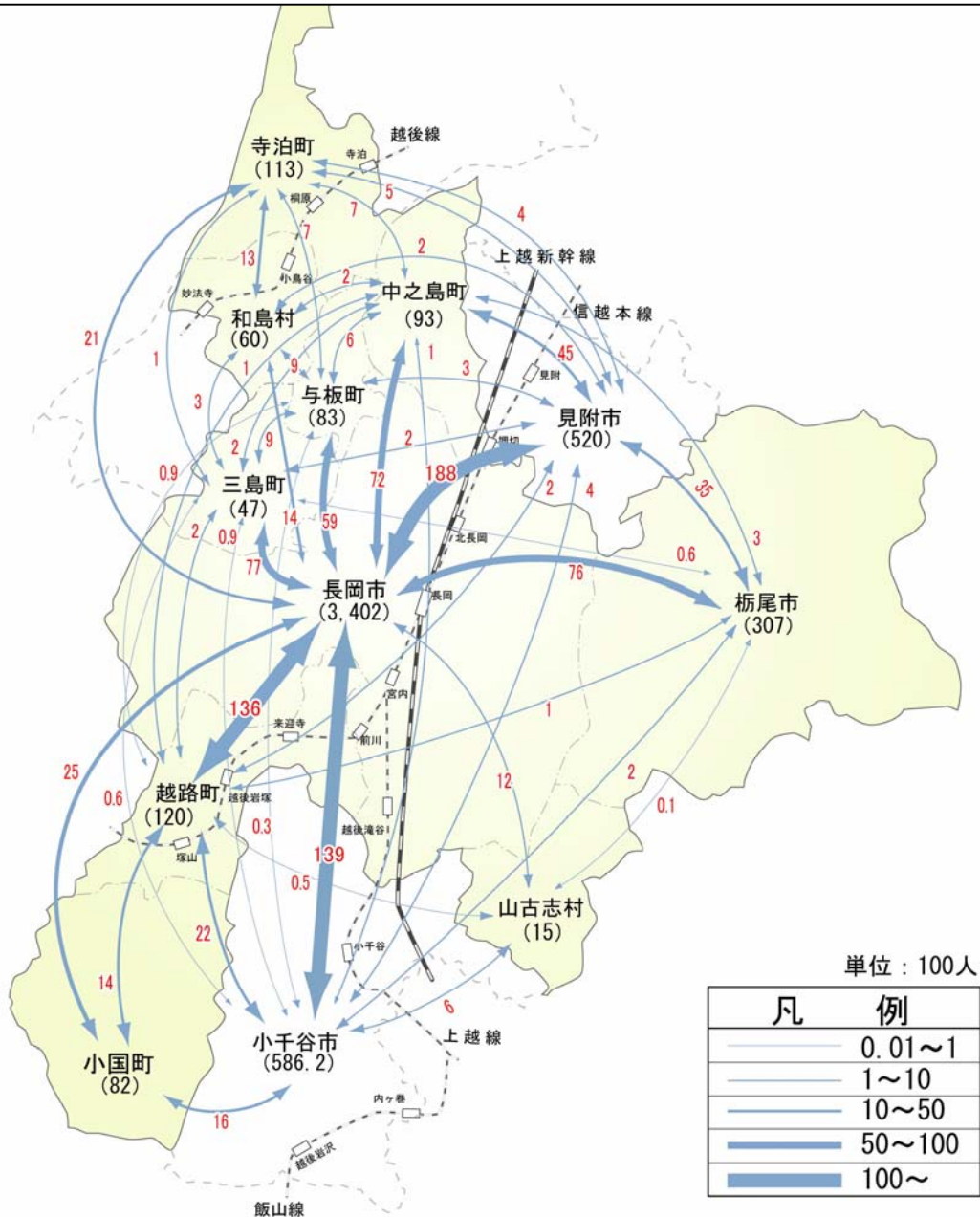


図 3-1 長岡都市圏における1日の人の動き（全目的）

資料：平成11年長岡都市圏パーソントリップ調査、平成12年国勢調査

②通勤を目的とした人の動き

- ・周辺地域と長岡地域との人の動きが主であり、特に越路地域（9,016人/日）との動きが多く、隣接する見附市（11,956人/日）小千谷市（8,936人/日）との動きも多くなっています。
- ・周辺地域間の人々の動きは少ないですが、中之島地域 見附市（3,058人/日） 栃尾地域 見附市（2,206人/日） 越路地域 小千谷市（1,450人/日）が比較的多くなっています。

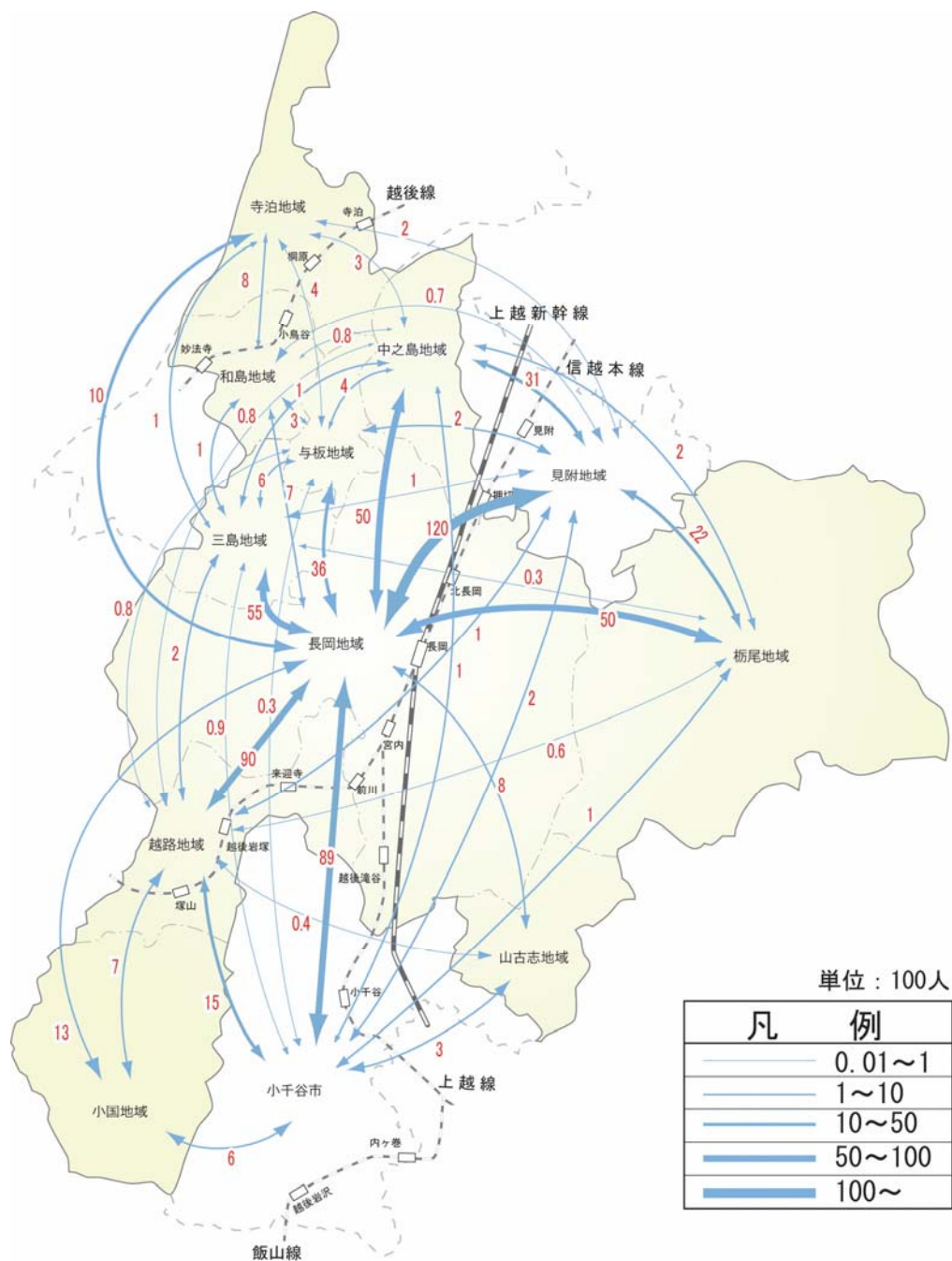


図 3-2 長岡都市圏における1日の人の動き（通勤）

資料：平成11年長岡都市圏パーソントリップ調査、平成12年国勢調査

③通学を目的とした人の動き

- ・通勤と同様に周辺地域と長岡地域との人の動きが主であり、特に栃尾地域（1,136人/日）との動きが多く、隣接する見附市（2,492人/日）、小千谷市（986人/日）との動きも多くなっています。
- ・周辺地域間の動きは、栃尾地域 見附市（400人/日）が比較的多くなっています。



図 3-3 長岡都市圏における1日の人の動き（通学）

資料：平成11年長岡都市圏パーソントリップ調査、平成12年国勢調査

④通院、買い物等を目的とした人の動き

- ・通勤と同様に長岡地域と越路地域(2,036人/日) 見附市(2,867人/日) 小千谷市(1,487人/日)との人の動きが多くなっています。
- ・長岡地域と接していない地域では、距離の近い隣接地域、小国地域 小千谷市(415人/日) 和島地域 寺泊地域(230人/日)との動きも比較的多くなっています。

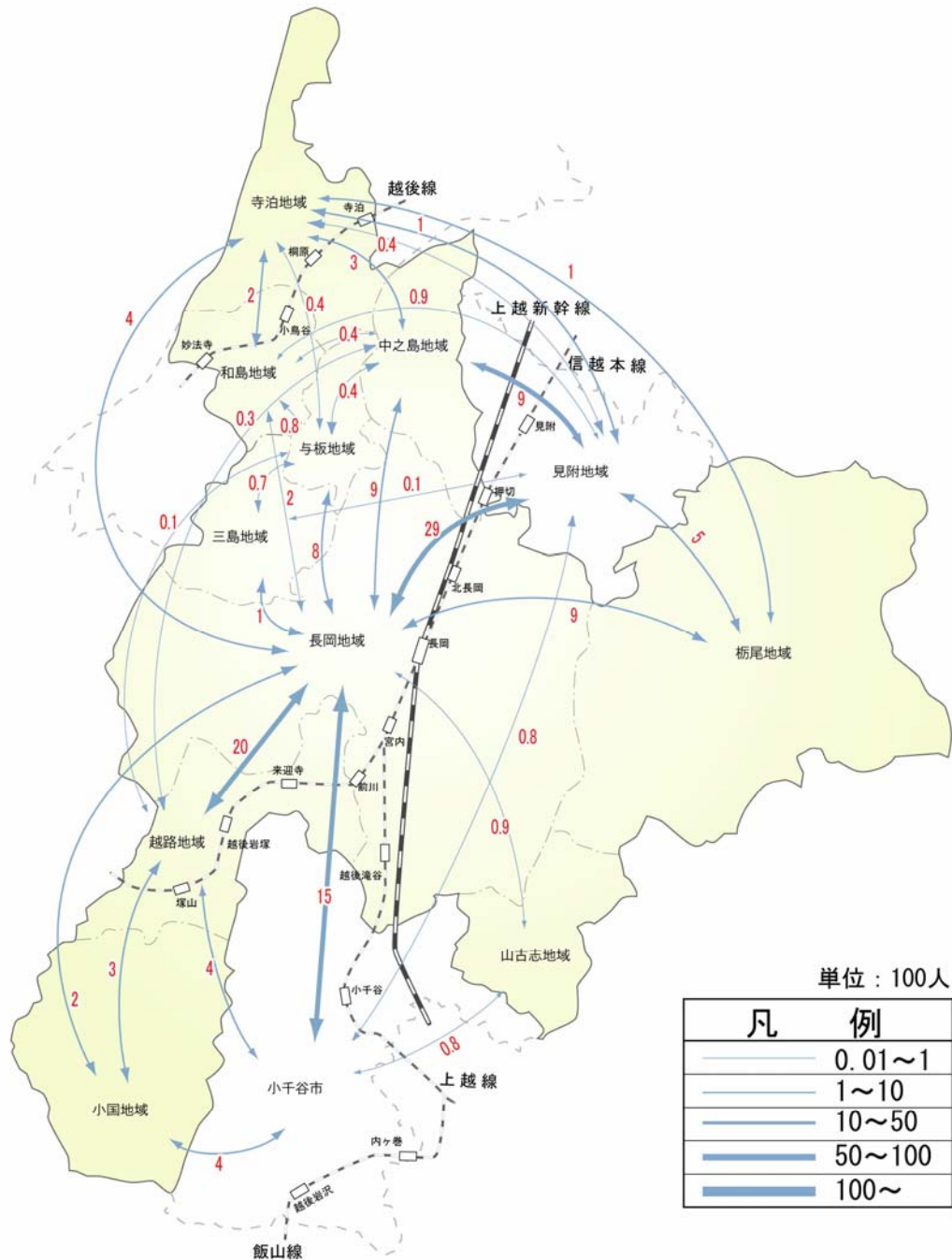


図 3-4 長岡都市圏における1日の人の動き(通院、買い物等)

資料：平成11年長岡都市圏パーソントリップ調査、平成12年国勢調査

⑤私用、業務などを目的とした人の動き

- ・長岡地域との動きは小千谷市（2,467 人/日）、見附市（1,774 人/日）、越路地域（1,500 人/日）との移動が多いです。
- ・周辺地域間の動きでは、与板地域 和島地域（540 人/日）、中之島地域 見附市（417 人/日）、小国地域 小千谷市（440 人/日）との動きが比較的多くなっています。

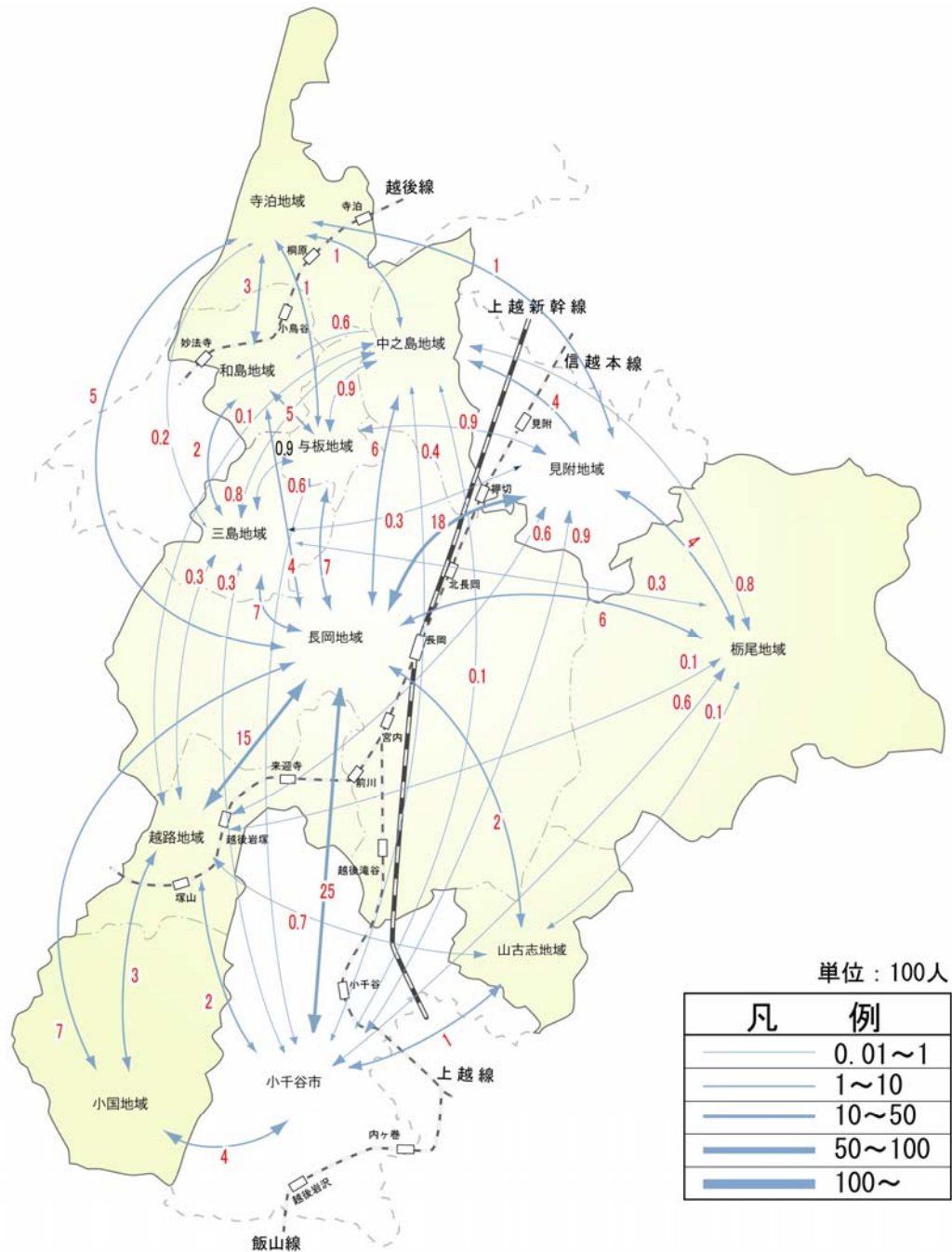


図 3-5 長岡都市圏における1日の人の動き（私用、業務目的）

資料：平成11年長岡都市圏パーソントリップ調査、平成12年国勢調査

(2) 長岡市の公共交通の現況

①バス・鉄道の路線網について

- ・バス路線網は、市街地や集落を結び、概ね地域全体を網羅していますが、中之島地域、寺泊地域及び和島地域などでは、一部バス路線がない集落があります。
- ・バス路線は、長岡駅を中心として周辺地域を放射状に結ぶ路線網となっており、人の動き（市民の移動ニーズ）に概ね合致しています。
- ・周辺地域間を連絡するバス路線は、中之島地域～見附市～栃尾地域、小国地域～小千谷市、寺泊地域～燕市などに限られています。また、小国地域や山古志地域ではコミュニティバスが運行されています。
- ・鉄道在来線は、信越本線、上越線、越後線が運行されており、見附 - 長岡 - 越路、長岡 - 小千谷、和島 - 寺泊がそれぞれ連絡しています。

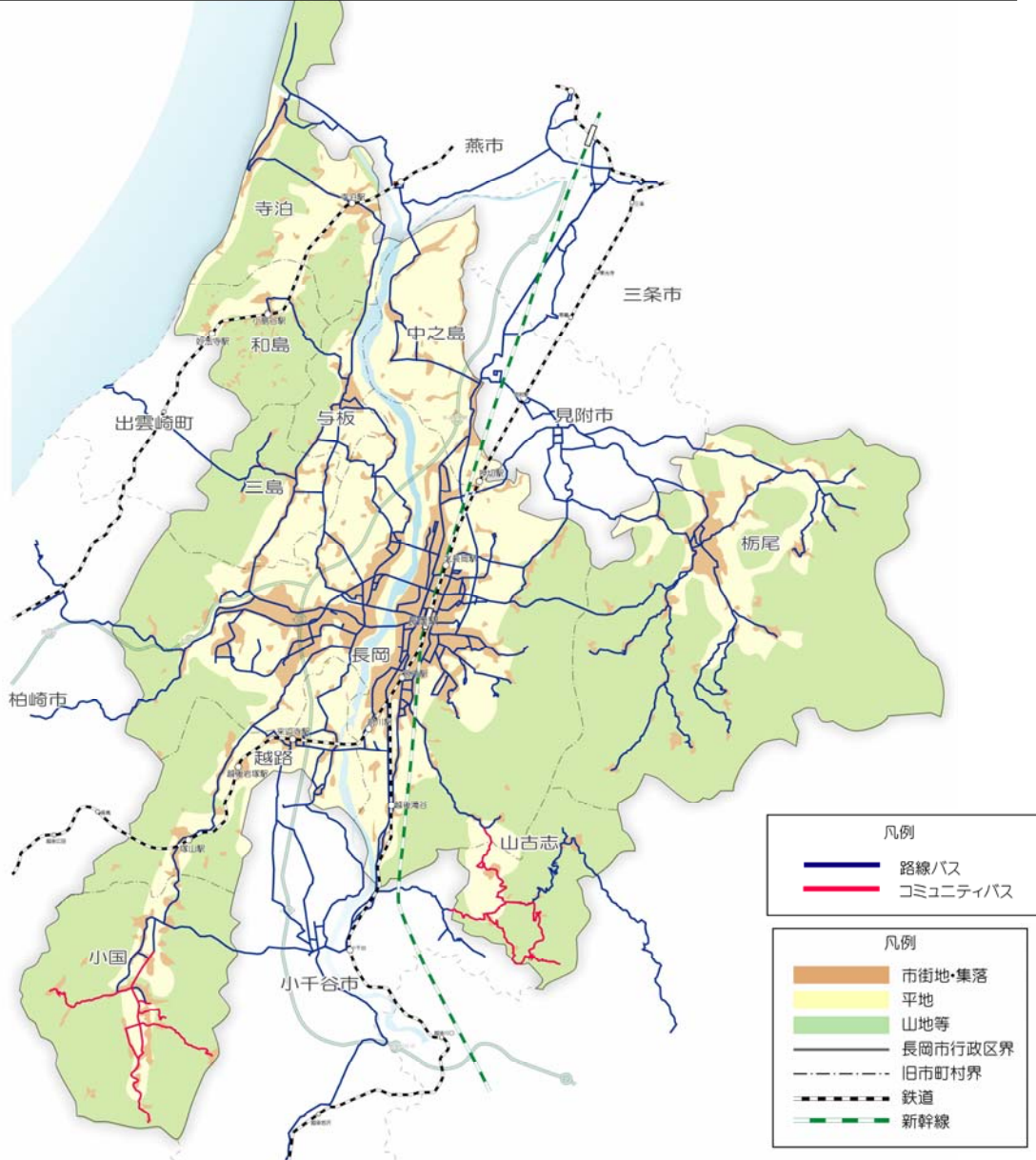
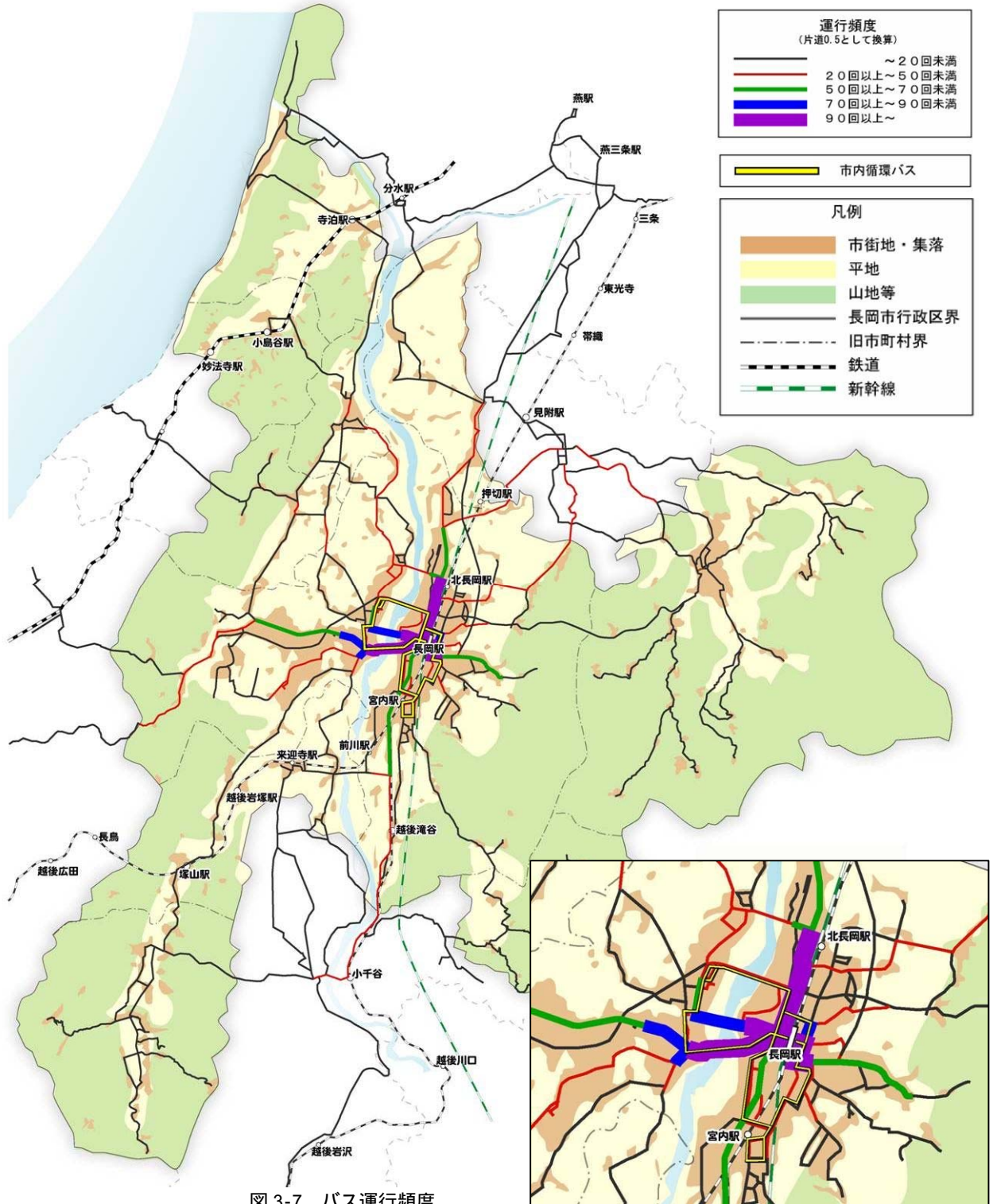


図 3-6 バス、鉄道路線

②運行頻度について

・バスの平日1日の運行頻度は、市民の動きが多い長岡駅周辺の中心市街地が多く、郊外に行くにしたがって少なくなっています。

(注：運行頻度とは、平日1日の片道を0.5とした場合の運行本数)



(3) バス路線の機能分類による分析

・長岡市内の路線バスはおよそ 160 系統あります。これらのバス路線を機能別に 5 つに分類した上で運行状況や利用状況を分析します。

- 長岡駅～周辺地域を結ぶ路線 ... 「基幹路線」
- 長岡地域の中心部を運行する循環路線などの路線 ... 「市街地路線」
- 長岡駅と長岡地域の郊外を結ぶ路線 ... 「長岡地域郊外路線」
- 周辺地域内を運行する路線 ... 「周辺地域内路線」
- 周辺地域を相互に連絡する路線 ... 「地域相互連絡路線」

「基幹路線」(長岡駅 周辺地域との運行)

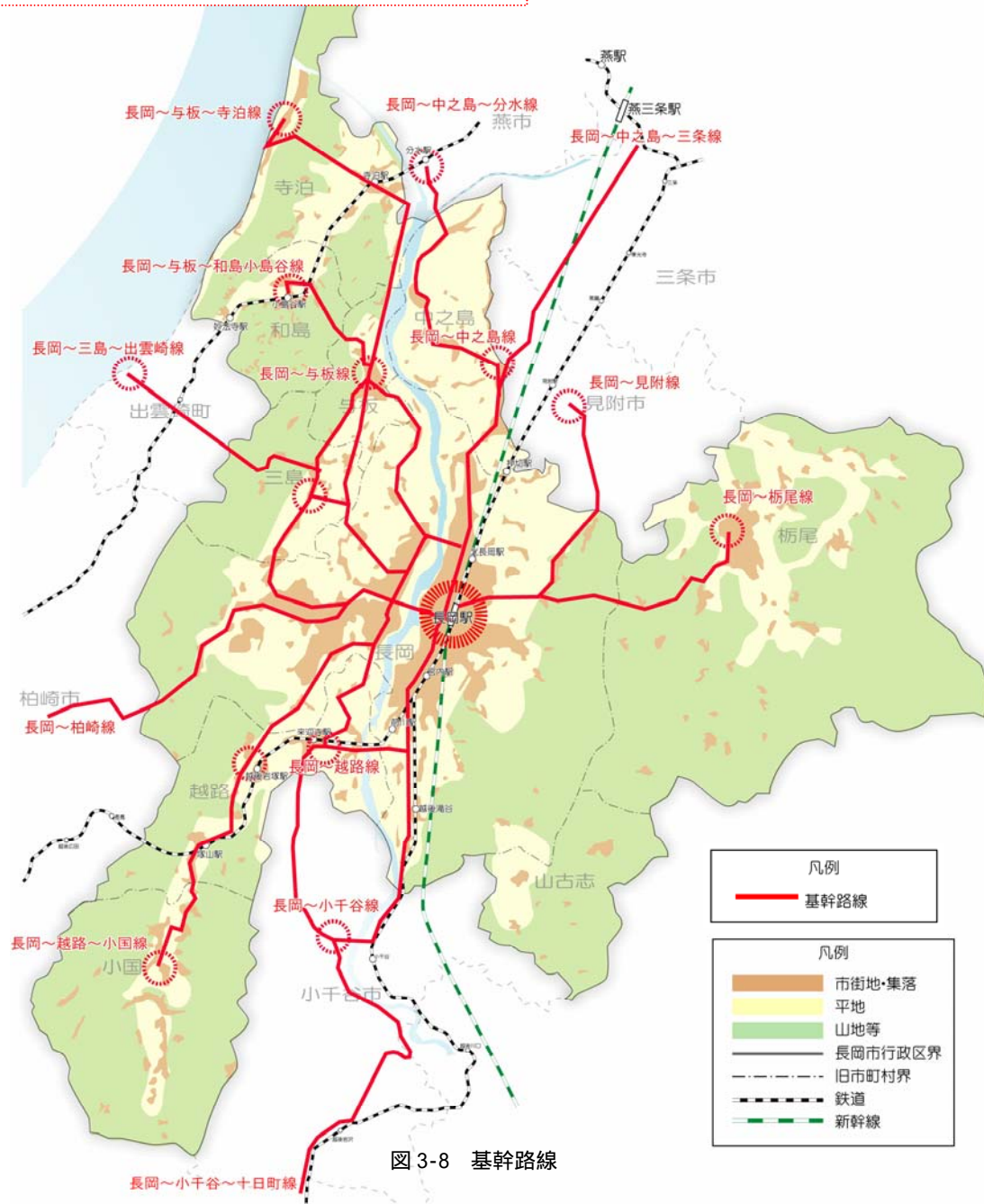


図 3-8 基幹路線

「市街地路線」
 (長岡地域中心部の運行)
 「長岡地域郊外路線」
 (長岡駅 長岡地域郊外の運行)

凡例
 市街地路線
 長岡地域郊外線

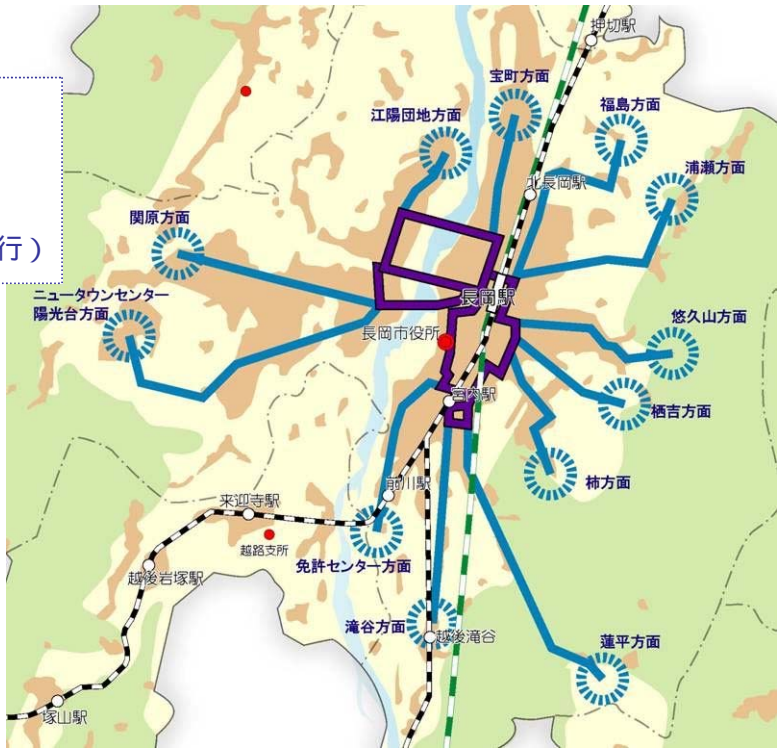


図 3-9 市街地路線、長岡地域郊外路線

「周辺地域内路線」
 (周辺地域内の運行)
 「地域相互連絡路線」:
 (周辺地域 周辺地域の運行)

凡例
 周辺地域内路線
 地域相互連絡路線

凡例
 市街地・集落
 平地
 山地等
 長岡市行政区界
 旧市町村界
 鉄道
 新幹線

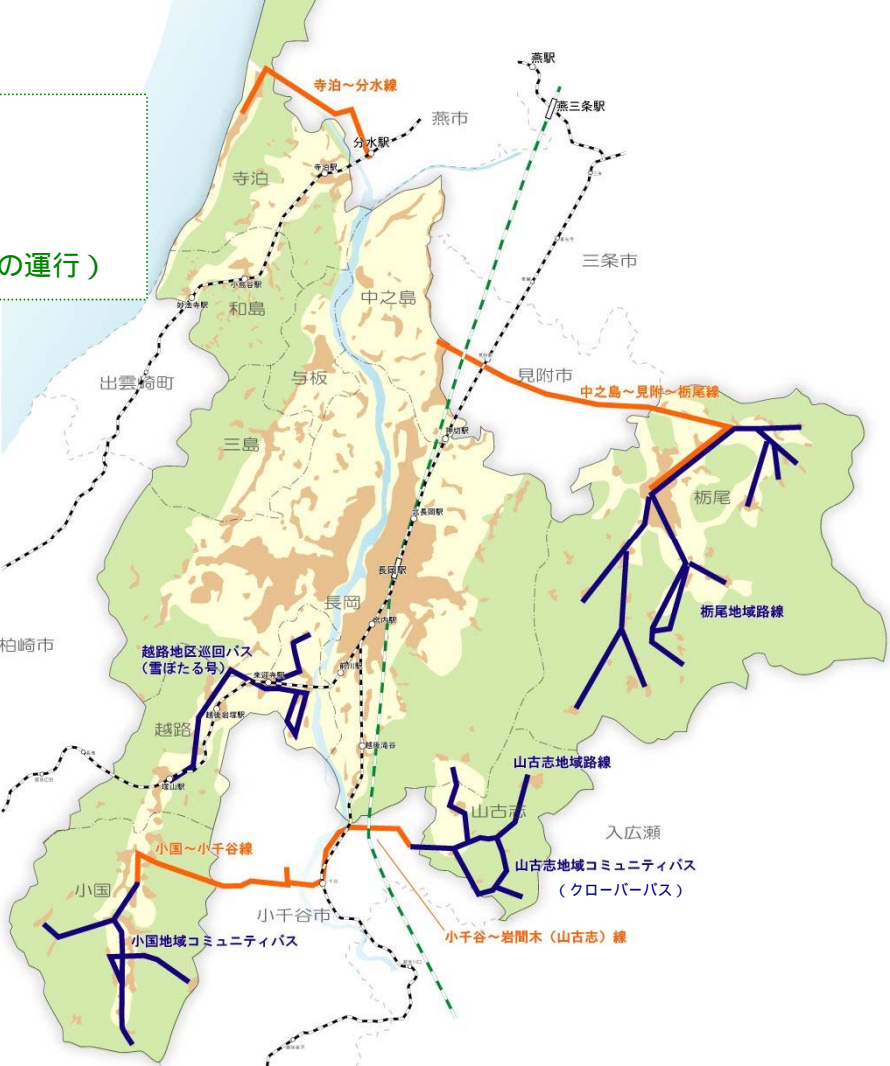


図 3-10 周辺地域内路線、地域相互連絡路線

①運行状況及び利用状況

ア) 基幹路線について

・周辺地域と長岡地域の人動きとバスの運行状況を見ると、中之島地域、越路地域、三島地域、栃尾地域、与板地域との間は、人の動き、路線バスの運行本数ともに多く充実しています。一方、市中心部から離れている小国地域、和島地域、寺泊地域は人の動きも少なく、運行本数も少なくなっており、特に和島地域ではそれが顕著となっています。

・朝の通勤・通学時間帯の周辺地域から長岡地域（長岡駅）へ向かうバスは、小国地域、和島地域、出雲崎町、三条市、燕市方面からの運行本数が少なく利便性が低くなっています。また、長岡地域（長岡駅）から周辺地域へ帰る場合、和島地域、寺泊地域、三条市、燕市方面へは20時以降の運行がありません。

表 3-1 基幹路線（市内線）における人の動きとバスの運行状況 平成 19 年 10 月現在

基幹路線 (市内線)	周辺地域 (市内線)	1日の人の動き(地域⇄長岡中心部)(単位:人)					1日の運行本数(本)		始発終発時刻			
		全体	通勤	通学	買物等	その他	中心部へ	郊外へ	周辺地域→長岡駅		長岡駅→周辺地域	
									始発時刻	到着時刻	終発時刻	到着時刻
	中之島方面	7,180	5,078	644	852	606	28	26	6:38	7:04	21:10	21:35
	越路方面	13,632	9,016	1,080	2,036	1,500	41	38	6:37	7:17	20:45	21:09
	三島方面	7,677	5,508	440	989	740	32	32	6:35	7:16	21:00	21:30
	小国方面	2,465	1,264	242	237	722	12	12	6:50	7:55	20:00	21:05
	和島方面	1,381	724	42	238	377	6	5	6:50	7:54	17:50	18:54
	寺泊方面	2,111	1,004	188	404	515	14	15	5:50	6:58	19:25	20:33
	栃尾方面	7,679	4,998	1,172	918	591	32	35	6:30	7:27	21:40	22:37
	与板方面	5,913	3,622	820	815	656	40	38	6:24	6:58	21:40	22:22



 人の動きが多く、運行本数も多い
 人の動きが少なく、運行本数も少ない

表 3-2 基幹路線（市外線）におけるバスの運行状況 平成 19 年 10 月現在

基幹路線 (市外線)	地域	1日の運行本数(本)		始発終発時刻			
		中心部へ	郊外へ	市外→長岡駅		長岡駅→市外	
				始発時刻	到着時刻	終発時刻	到着時刻
	十日町市方面	11	10	6:10	7:44	20:00	21:34
	小千谷市方面	51	51	6:30	7:25	21:40	22:21
	柏崎市方面	18	18	6:40	7:48	20:00	21:08
	出雲崎町方面	8	8	6:35	7:31	20:00	20:55
	三条市方面	13	12	7:20	8:25	18:40	19:48
	見附市方面	70	66	5:54	6:11	21:40	22:10
	燕市方面	9	8	6:45	7:39	19:10	20:05

表 3-3 基幹路線における時間帯別のバスの運行状況（本数） 平成 19 年 10 月現在

基幹路線	周辺地域 (市外線)	運行頻度(本)									
		周辺地域・市外→長岡駅				長岡駅→周辺地域・市外				1日本数	
		～10時	～16時	～20時	～最終	～10時	～16時	～20時	～最終	中心部へ	郊外へ
	中之島方面	8	11	8	1	6	11	7	2	28	26
	越路方面	13	15	12	1	8	15	13	2	41	38
	三島方面	12	10	10	0	6	13	10	3	32	32
	小国方面	3	6	3	0	2	5	4	1	12	12
	和島方面	2	1	3	0	1	2	2	0	6	5
	寺泊方面	5	5	4	0	3	6	6	0	14	15
	栃尾方面	11	11	9	1	8	10	14	3	32	35
	与板方面	15	11	14	0	7	17	12	2	40	38
	十日町市方面	5	3	3	0	2	3	4	1	11	10
	小千谷市方面	15	18	15	3	12	20	15	4	51	51
	柏崎市方面	6	6	5	1	5	6	6	1	18	18
	出雲崎町方面	2	3	3	0	2	3	2	1	8	8
	三条市方面	3	5	4	1	4	5	3	0	13	12
	見附市方面	22	27	18	3	12	26	20	8	70	66
	燕市方面	3	3	3	0	2	3	3	0	9	8

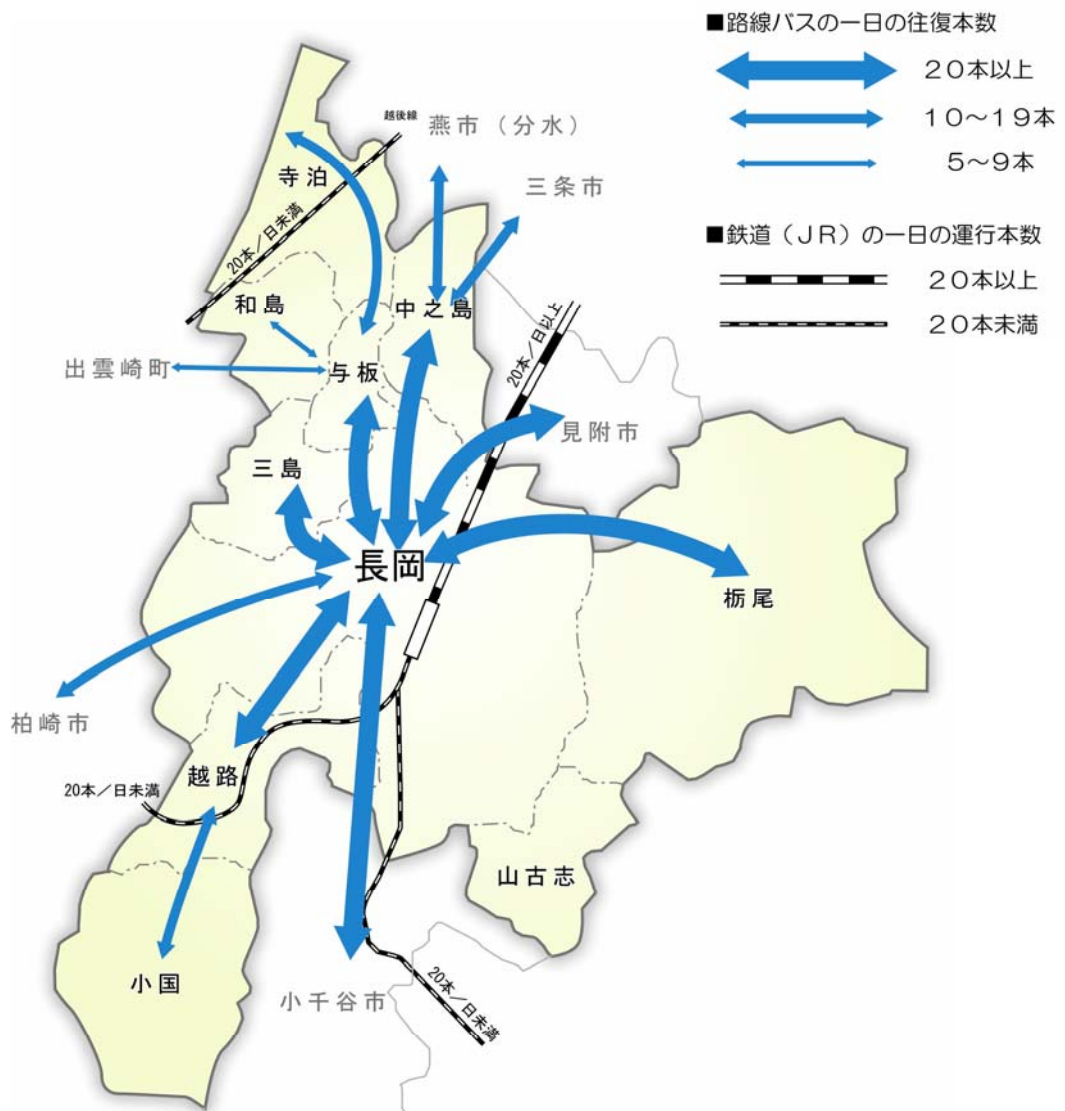


図 3-11 運行頻度概念図

（注：運行頻度とは、平日1日の片道を0.5とした場合の運行本数）

イ) 市街地路線について

- ・市街地路線は、病院、学校、公共施設、商業施設等を連絡しており、通院や買い物等の日常生活の足として機能しています。
- ・通院、買い物等の目的に対応する運行頻度は十分に確保されていますが、中央循環線、南循環線は、朝夕の通勤時間帯の運行が少なく、通勤目的には利用しにくい状況です。

ウ) 長岡地域郊外路線について

- ・市街地路線と同じように、病院、学校、公共施設、商業施設等を連絡していますが、長岡西病院、向陵高校などを経由し関原方面を結ぶ路線（番号 〇）新産業センターを経由し長岡技大・長峰児童公園方面を結ぶ路線（番号 〇）日赤病院などを経由し江陽団地方面を結ぶ路線（番号 〇）精神医療センターなどがあり宝町方面を結ぶ路線（番号 〇）長岡大学、長岡高専などがある悠久山方面を結ぶ路線（番号 〇）中央病院を結ぶ路線（番号 〇、 〇）の運行頻度が高くなっています。
- ・一方、二次圏を持つ大規模商業店舗が集中して立地している堺・古正寺地区や川崎地区を連絡する路線バスの運行頻度は低くなっています。
- ・長岡駅から周辺地域へ向かう終発の時刻は、20時台が多くなっています。



表 3-4 市街地路線、各方面市内路線における各時間帯別の運行状況 平成 19 年 10 月現在

	運行方面	周辺の主な施設	運行本数(本)									
			起点⇒長岡駅					長岡駅⇒起点				
			～10時	～16時	～20時	～最終	合計	～10時	～16時	～20時	～最終	合計
市街地路線	①中央循環線	日赤病院	7	16	7	0	30	6	16	6	0	28
	②南循環線	市役所	3	6	4	0	13	3	6	4	0	13
	③日赤病院方面	日赤病院	5	11	10	6	32	7	13	9	4	33
長岡地域郊外線 (川西)	④陽光台・丘陵公園方面	西病院、丘陵公園	5	4	4	1	14	1	4	5	2	12
	⑤灰下・宮本・田代方面	西病院、向陵高校	10	10	7	2	29	6	9	9	3	27
	⑥長峰児童公園方面	長岡技大、新産業センター	8	12	8	0	28	8	12	8	2	30
長岡地域郊外線 (川東)	⑦江陽団地方面	日赤病院	8	12	7	1	28	6	12	7	2	27
	⑧宮内本町方面	宮内駅	5	6	4	2	17	5	6	4	1	16
	⑨南部工業団地・免許センター方面	市役所、免許センター	4	6	5	1	16	4	6	5	1	16
	⑩宝町・精神医療センター方面	精神医療センター	13	16	13	0	42	12	15	13	3	43
	⑪悠久山方面	長岡大、長岡高専	20	24	18	3	65	18	24	18	5	65
	⑫村松方面	宮内駅	4	3	3	0	10	3	3	5	1	12
	⑬上下条・滝谷方面	滝谷駅	5	4	4	1	14	3	4	5	1	13
	⑭新保方面	中越高校	10	14	9	1	34	6	12	12	2	32
	⑮川崎・浦瀬方面	中央病院	8	9	6	1	24	4	9	8	2	23
	⑯中央病院方面	中央病院	9	16	8	2	35	12	13	9	2	36
⑰栖吉方面	市立体育館	6	6	4	0	16	4	6	6	1	17	
⑱高町団地・柿方面	長岡温泉	6	6	6	0	18	5	6	7	2	20	

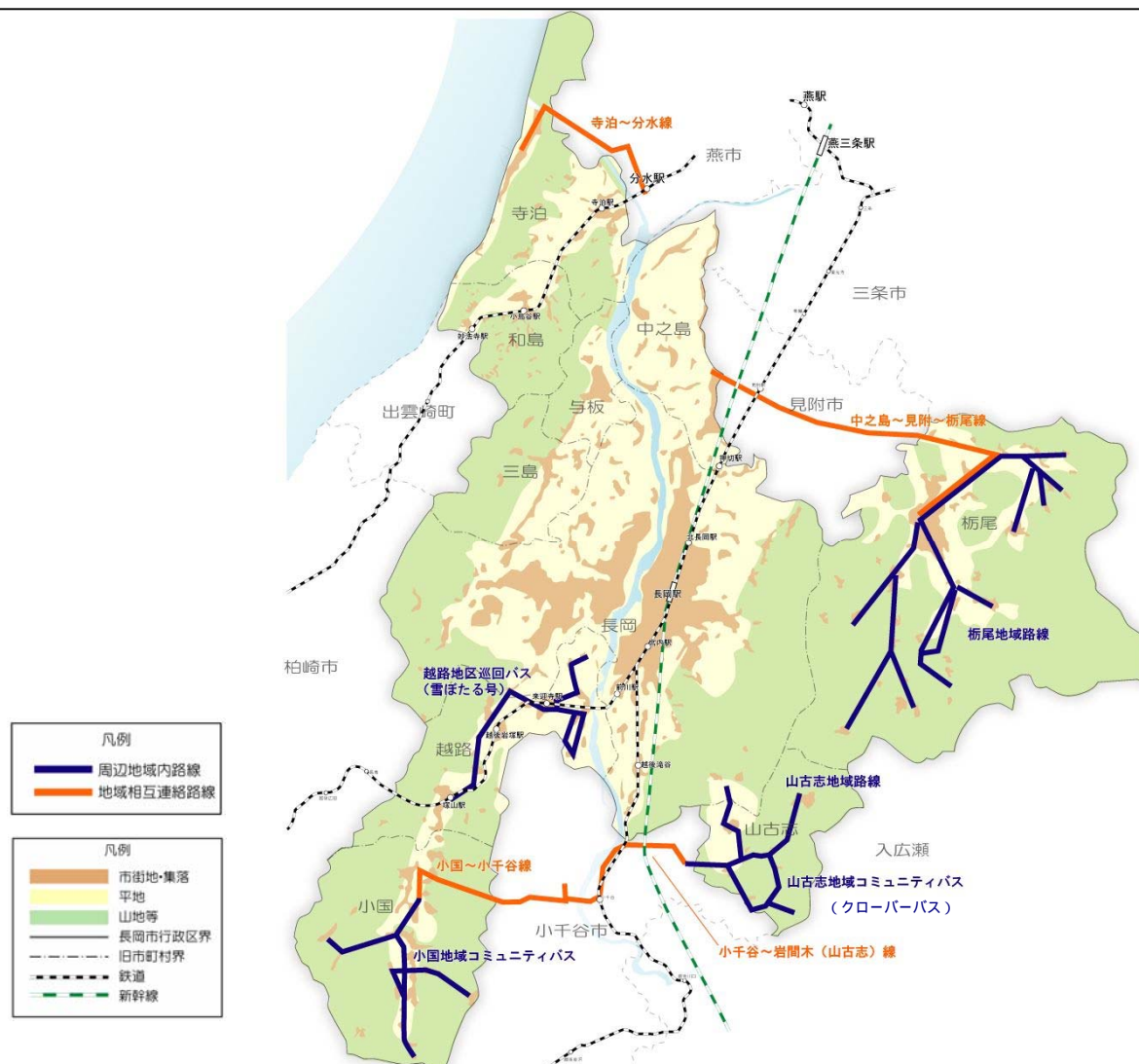
	運行方面	周辺の主な施設	始発終発時刻			
			起点⇒長岡駅		長岡駅⇒起点	
			始発時刻	到着時刻	終発時刻	到着時刻
市街地路線	①中央循環線	日赤病院	7:15	8:00	18:30	19:05
	②南循環線	市役所	7:00	7:55	19:05	20:00
	③日赤病院方面	日赤病院	6:15	6:25	20:40	20:52
長岡地域郊外線 (川西)	④陽光台・丘陵公園方面	西病院、丘陵公園	6:02	6:36	21:30	22:04
	⑤灰下・宮本・田代方面	西病院、向陵高校	6:23	7:01	22:00	22:30
	⑥長峰児童公園方面	長岡技大、新産業センター	7:00	7:25	21:20	21:45
長岡地域郊外線 (川東)	⑦江陽団地方面	日赤病院	6:50	7:16	21:15	21:39
	⑧宮内本町方面	宮内駅	6:45	6:57	20:50	21:06
	⑨南部工業団地・免許センター方面	市役所、免許センター	7:00	7:22	20:25	20:47
	⑩宝町・精神医療センター方面	精神医療センター	6:50	7:07	22:00	22:20
	⑪悠久山方面	長岡大、長岡高専	6:20	6:34	22:00	22:14
	⑫村松方面	宮内駅	7:07	7:32	20:30	20:53
	⑬上下条・滝谷方面	滝谷駅	6:35	7:00	20:00	20:19
	⑭新保方面	中越高校	6:55	7:09	21:20	21:35
	⑮川崎・浦瀬方面	中央病院	6:36	6:54	20:50	21:04
	⑯中央病院方面	中央病院	7:03	7:17	20:50	21:00
⑰栖吉方面	市立体育館	7:10	7:28	20:25	20:43	
⑱高町団地・柿方面	長岡温泉	7:05	7:23	21:00	21:13	

エ) 周辺地域内路線について

- ・小国地域、越路地域では、JR 駅、支所、診療所や小中学校等を経由するコミュニティバスが運行されています。
- ・栃尾地域では、基幹路線の終点となっている栃尾車庫前から山間地の集落まで、放射状にきめこまかく運行されています。
- ・山古志地域では、NPOによるコミュニティバス（クローバーバス）が平成 20 年 7 月より運行されています。
- ・最終のバス時刻は 19 時頃となっています。

オ) 地域相互連絡路線について

- ・中之島地域～見附市～栃尾地域、小国地域～小千谷市、寺泊地域～燕市を結ぶ路線が運行されています。
- ・運行本数は少なく、また、最終のバス時刻は 18 時前後となっています。



再掲 周辺地域内路線、地域相互連絡路線

表 3-5 周辺地域内路線、地域相互連絡路線の運行状況

	地域	路線数	運行頻度	運行時間帯	
周辺地域内 路線	小国地域	3	小国支所＝大貝線	10本/日	6時～18時
			八王子線	6本/週	
			法末線	6本/週	
	越路地域 (雪ぼたる号)	3	塚山線	9.5本/日	7時～19時
			岩野線	1.5本/日	
			飯島線	0.5本/日	
	栃尾地域	3	上塩線(梅之俣、葎谷、入塩川)	10本/日	6時～19時
			栃堀線	6本/日	
			栗山沢線	4本/日	
			軽井沢線	4本/日	
			半蔵金・新山線	4本/日	
	山古志地域 (クローバーバス)	4	村松＝蓬平＝山古志支所線	5.5本/日	6時～19時
			種芋原＝山古志支所線	5本/日	
小松倉＝山古志支所線			4.5本/日		
岩間木＝山古志支所線			5本/日		
地域相互 連絡路線	栃尾＝見附＝中之島	1	3本/日	6時～18時	
	寺泊＝燕、三条	1	9本/日	6時～19時	
	小国＝小千谷	1	4本/日	6時～18時	
	小千谷＝岩間木	1	5本/日	6時～19時	

(注：運行頻度とは、片道を 0.5 とした場合の運行本数)

②路線バスの収支状況

5つに機能分類した路線の中から代表的な路線を選定し、収支状況を整理しました。

長岡地域を通る「市街地路線」、「長岡地域郊外路線」の収支率は比較的高く、周辺地域を通る「周辺地域内路線」、「地域連絡相互路線」の収支率は低くなっています。

基幹路線

10路線のうち8路線は赤字であり、平均の収支率は61%となっています。

市街地路線

いずれの路線も赤字ですが、その中で「くるりん」の収支率は比較的高くなっています。

長岡地域郊外路線

5路線のうち3路線が赤字となっていますが、平均の収支率が108%となっています。悠久山方面(路線No18)を結ぶ路線が、悠久山公園や長岡大学、長岡高専、市立図書館などの利用者の多い施設へアクセスし収支率が高いことから、全体を底上げしています。

周辺地域内路線、地域連絡相互路線

いずれの路線も赤字ですが、越路地域の雪ぼたる号の収支率が比較的高くなっています。それ以外の路線は平均乗車密度が2人程度、収支率も30~50%と極めて低い状況です。

山古志地域を運行する路線は、平成19年12月に不採算のため路線が廃止され、NPOによるコミュニティバスが平成20年7月から運行されています。

表 3-6 代表的な路線における収支の状況

区分	No	起点	終点	キロ程	平均運行回数	平均乗車密度	収支(万円)			収支率(A)/(B)	補助額(万円)				
							収入(A)	経費(B)	損益(A)-(B)		国	県	長岡市	他市町村	計
基幹路線	1	長岡駅前	東三条駅前	27.8	6.4	4.8	2,205	3,992	▲1,787	55%	0	0	0	0	0
	2	長岡駅東口	上見附車庫前	16.4	7.9	5.0	1,762	2,918	▲1,156	60%	0	0	0	0	0
	3	(快)長岡駅東口	栃尾車庫前	18.3	3.4	13.8	2,343	1,392	951	168%	0	0	0	0	0
	4	(急)長岡駅前	十日町車庫前	45.9	14.4	6.3	7,301	15,347	▲8,046	48%	0	0	0	0	0
	5	(急)長岡駅前	大町	33.4	8.4	5.3	3,588	5,931	▲2,343	60%	1,172	1,172	0	0	2,343
	6	長岡駅前	小島谷駅前	25.1	3.4	3.9	818	1,938	▲1,120	42%	0	0	0	0	0
	7	長岡駅前	与板警察署前	18.2	3.1	5.5	1,009	1,267	▲258	80%	129	129	0	0	258
	8	長岡駅前	出雲崎車庫前	24.6	2.9	10.0	1,829	1,630	199	112%	0	0	0	0	0
	9	(急)長岡駅前	柏崎駅前	37.2	8.9	6.6	4,287	7,409	▲3,122	58%	1,560	1,560	0	0	3,120
	10	長岡駅前	小国車庫前	29.6	6.4	6.2	2,814	4,242	▲1,428	66%	714	714	0	0	1,428
基幹路線計							27,956	46,066	▲18,110	61%	3,575	3,575	0	0	7,149
市街地路線	11	くるりん		10.0	28.9	6.8	5,637	6,528	▲891	86%	0	0	891	0	891
	12	南循環		12.9	12.6	6.9	2,167	3,646	▲1,479	59%	0	0	1,479	0	1,479
	13	長岡駅前	本社営業所(千秋が原)	3.6	9.6	1.4	258	766	▲508	34%	0	0	0	0	0
	市街地路線計							8,062	10,940	▲2,878	74%	0	0	2,370	0
長岡地域郊外路線	14	長岡駅前	免許センター	9.0	6.6	4.3	866	1,320	▲454	66%	0	0	0	0	0
	15	長岡駅東口	上下条	5.3	4.9	3.3	428	584	▲156	73%	0	0	0	0	0
	16	長岡駅前	宮本新保	10.7	9.8	6.6	2,347	2,320	27	101%	0	0	0	0	0
	17	長岡駅前	宝町	5.1	17.4	3.6	1,593	1,987	▲394	80%	0	0	0	0	0
	18	長岡駅東口	悠久山	4.3	50.0	5.9	6,585	4,756	1,829	138%	0	0	0	0	0
長岡地域郊外路線計							11,819	10,967	852	108%	0	0	0	0	0
周辺地域内連絡路線	19	越路雪ぼたる号		9.4	15.4	7.8	1,411	1,633	▲222	86%	0	0	222	0	222
	20	栃尾車庫	入塩川	12.6	3.0	2.0	242	640	▲398	38%	0	196	196	0	392
	21	栃尾車庫	栃掘	7.3	6.0	2.0	368	742	▲374	50%	0	155	218	0	373
	22	太田入口	山古志支所	7.0	5.0	1.1	0	1,080	▲1,080	0%	0	0	1,080	0	1,080
	周辺地域内連絡路線計							2,021	4,095	▲2,074	49%	0	351	1,716	0
地域相互連絡路線	23	栃尾車庫	中之島文化センター	18.2	0.4	2.6	62	200	▲138	31%	0	0	0	0	0
	地域相互連絡路線計							62	200	▲138	31%	0	0	0	0
計							49,920	72,268	▲22,348	69%	3,575	3,926	4,086	0	11,586

参考資料

- ・キロ程、1人平均乗車キロ程、平均乗車密度、経常収益 ... 平成18年度運行系統別輸送実績集計表(越後交通)
- ・補助額 ... 平成19年度長岡市生活交通確保計画書(長岡市)

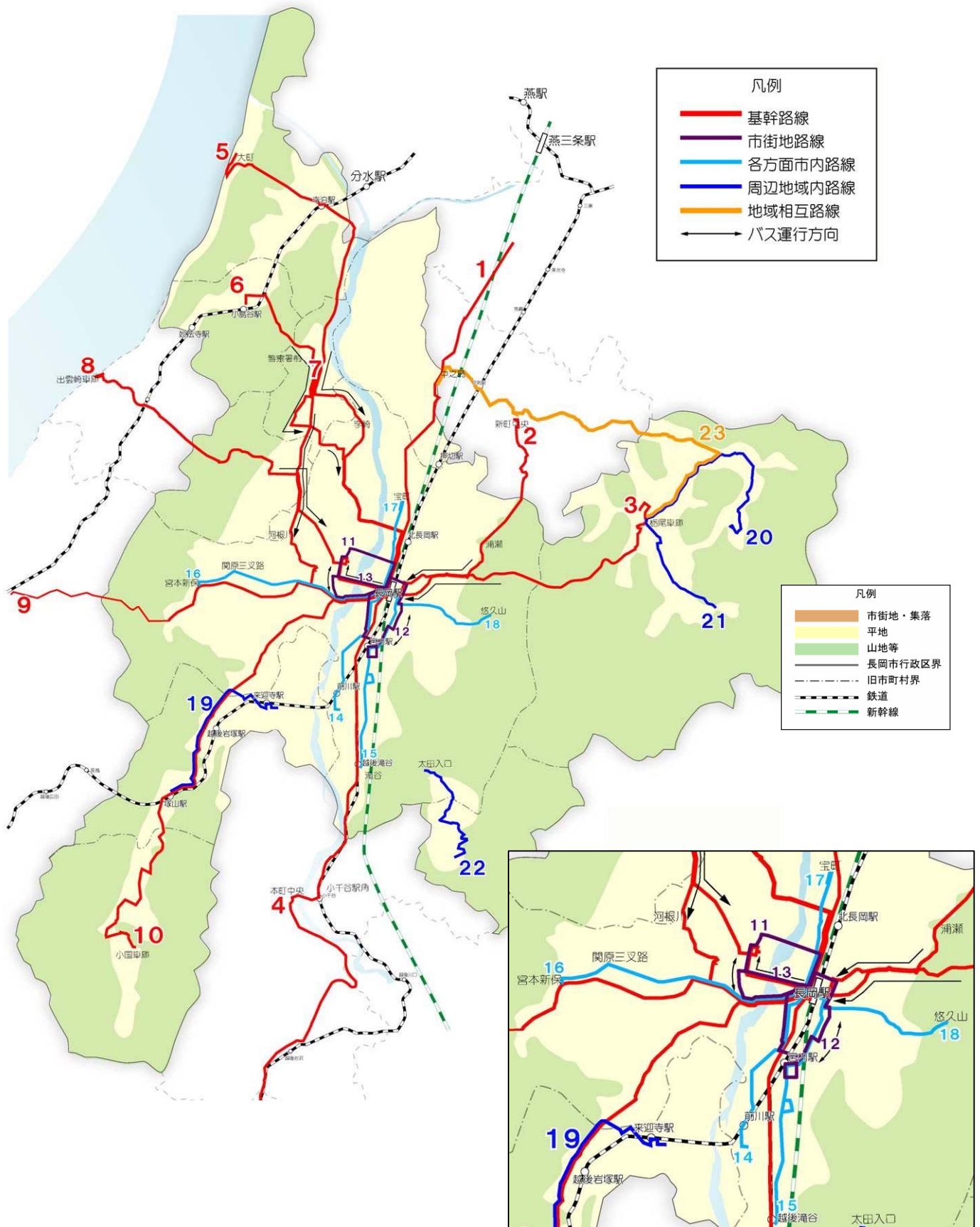


図 3-13 代表的な路線における収支の状況（位置図）

(4) 鉄道と路線バスの接続状況等

鉄道と路線バス、路線バス相互の接続状況を方面別に分析するため、長岡駅で乗り継ぎが必要な対象施設（学校、病院）を選定し、行きと帰りの各時間帯において、出発地から目的地へ長岡駅で乗り継いで行く場合の運行便数と、その際、長岡駅で乗り継ぐための待ち時間を整理しました。

①通学（周辺地域から長岡高専、長岡向陵高校）

- ・鉄道からバスへの乗り継ぎ（行き）では、乗り継ぎが可能な便数が3便確保されており、平均待ち時間は20分程度となっています。
- ・バス相互の乗り継ぎでは、概ね15分以内で乗り継ぎが可能となっていますが、小国地域、和島地域では、始業時前に到着できる便が1便しかなく、天候等による遅延や運行時に障害が発生した場合には、始業時までに登校できなくなる懸念があります。
- ・帰宅時間帯では、鉄道、バスともに15分以内で乗換ができる割合が高くなっています。

表 3-7 通学時の鉄道と路線バス、路線バス相互の接続状況 平成 19 年 10 月現在

乗継パターン	出発地域	乗継場所	通学															
			長岡高専(行き)				長岡高専(帰り)				長岡向陵高校(行き)				長岡向陵高校(帰り)			
			対象便数	うち乗継15分以内	乗継15分以内割合	平均待ち時間	対象便数	うち乗継15分以内	乗継15分以内割合	平均待ち時間	対象便数	うち乗継15分以内	乗継15分以内割合	平均待ち時間	対象便数	うち乗継15分以内	乗継15分以内割合	平均待ち時間
鉄道からバスへ	見附方面(信越線)	長岡駅	3便	2便	67%	20分	5便	3便	60%	13分	3便	2便	67%	14分	6便	4便	67%	20分
	柏崎方面(信越線)	長岡駅	3便	2便	67%	20分	5便	4便	80%	13分	3便	1便	33%	15分	4便	3便	75%	13分
	小千谷方面(上越線)	長岡駅	3便	2便	67%	15分	5便	2便	40%	27分	3便	3便	100%	7分	5便	4便	80%	19分
バスからバスへ	中之島	長岡駅	2便	2便	100%	9分	7便	7便	100%	11分	3便	2便	67%	13分	8便	3便	38%	23分
	越路	長岡駅	4便	3便	75%	14分	11便	8便	73%	12分	3便	3便	100%	13分	12便	9便	75%	15分
	三島	長岡駅	4便	4便	100%	14分	8便	4便	50%	17分	3便	3便	100%	10分	8便	4便	50%	17分
	山古志	長岡駅	0便	0便	0%	—	1便	0便	0%	16分	0便	0便	0%	—	1便	1便	100%	10分
	小国	長岡駅	1便	1便	100%	10分	3便	2便	67%	11分	1便	1便	100%	15分	4便	2便	50%	16分
	和島	長岡駅	1便	1便	100%	11分	2便	2便	100%	6分	1便	1便	100%	6分	2便	2便	100%	12分
	寺泊	長岡駅	2便	1便	50%	15分	5便	1便	20%	17分	2便	1便	50%	12分	5便	3便	60%	14分
	栃尾	長岡駅	2便	1便	50%	13分	10便	3便	30%	20分	2便	2便	100%	13分	11便	8便	73%	16分
与板	長岡駅	3便	2便	67%	10分	9便	5便	56%	15分	4便	3便	75%	11分	9便	5便	56%	16分	

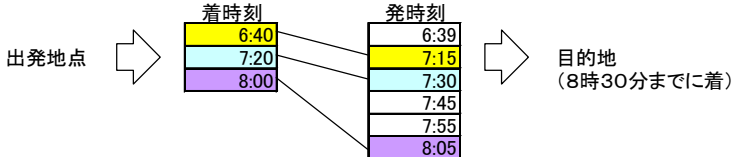
運行対象 : (行き) 学校の始業(8時30分)までに最寄バス停に着ける便を対象

(帰り) 学校の終業(16時)から閉校(19時台)に最寄バス停を出る便を対象

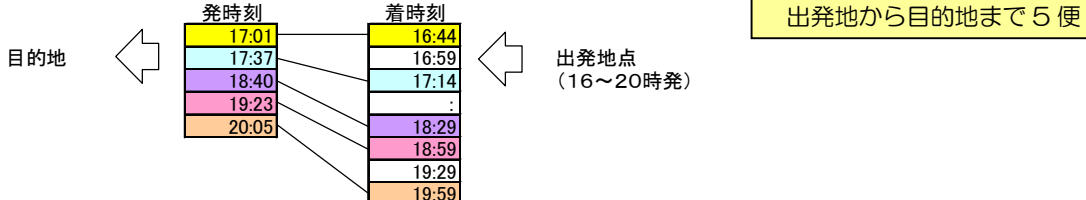
平均待ち時間 : 出発地から目的地へ長岡駅で最短時間で乗り継ぐ場合における各便の待ち時間の平均
長岡駅での乗り継ぎ移動時間を5分として便数をカウントする。

【乗り継ぎイメージ】

(行き)



(帰り)



②通院（周辺地域から長岡中央総合病院）

- ・ 行きの鉄道からバスの乗り継ぎでは、午前中の診療時間に間に合うバスが3～6便ありますが、平均待ち時間は15～18分となっています。
- ・ 行きのバス相互の乗り継ぎでは、出発地域によって偏りがあり、最も多い越路地域・与板地域では11便の運行があるのに対し、和島地域は2便、山古志地域は1便となっています。
- ・ 帰りでは、鉄道もバスも15分以内に乗り継げる便数が少なく、平均待ち時間も長くなっています。

表 3-8 通院時の鉄道と路線バス、路線バス相互などの接続状況 平成 19 年 10 月現在

乗継パターン	出発地域	乗継場所	通院							
			長岡中央総合病院(行き)				長岡中央総合病院(帰り)			
			対象便数	うち乗継15分以内	乗継15分以内割合	平均待ち時間	対象便数	うち乗継15分以内	乗継15分以内割合	平均待ち時間
鉄道からバスへ	見附方面(信越線)	長岡駅	5便	3便	60%	15分	4便	1便	25%	24分
	柏崎方面(信越線)	長岡駅	3便	1便	33%	17分	3便	1便	33%	20分
	小千谷方面(上越線)	長岡駅	6便	2便	33%	18分	2便	0便	0%	25分
バスからバスへ	中之島	長岡駅	8便	4便	50%	16分	7便	1便	14%	21分
	越路	長岡駅	11便	8便	73%	16分	7便	0便	0%	21分
	三島	長岡駅	10便	8便	80%	15分	6便	1便	17%	22分
	山古志	長岡駅	1便	0便	0%	21分	1便	0便	0%	30分
	小国	長岡駅	3便	1便	33%	20分	3便	0便	0%	21分
	和島	長岡駅	2便	2便	100%	11分	1便	0便	0%	25分
	寺泊	長岡駅	5便	2便	40%	17分	3便	0便	0%	22分
	栃尾	長岡駅	8便	2便	25%	18分	4便	3便	75%	15分
	与板	長岡駅	11便	4便	36%	17分	6便	2便	33%	20分

運行対象 : (行き) 午前の診療時間受付(11時)までに最寄バス停に着ける便を対象
(帰り) 午前診療の終了時刻(11時から14時)までに最寄バス停を出発し、
長岡駅で30分以内に乗り継ぐことができる便を対象

平均待ち時間: 出発地から目的地へ長岡駅において最短時間で乗り継ぐ場合における各便の待ち時間の平均

長岡駅での乗り継ぎ移動時間を10分として便数をカウントする。

③佐渡観光

- ・ 東京から長岡駅、寺泊港経由で佐渡に向かう観光ルートにおいて、佐渡汽船の運航本数が最も多いゴールデンウィーク及び盛夏期では3往復の船便があります。
- ・ 長岡駅と寺泊港を結ぶバスの長岡駅始発時刻は7時50分ですが、これに間に合う東京発の新幹線がないため、長岡経由の佐渡観光は2便の船に限定されます。

表 3-9 新幹線と路線バス、佐渡汽船との接続状況 平成 19 年 10 月現在

	船便数	新幹線との乗継可能便数	乗継時間		
			新幹線とバス	バスと船	計
東京→佐渡	3便	2便	37分	8分	45分
佐渡→東京	3便	3便	25分	13分	38分

(5) 鉄道駅におけるパークアンドライド駐車場の状況

- ・ 駅周辺の駐車場は、民間の月極駐車場なども含めると、長岡駅、見附駅、宮内駅、小千谷駅周辺で多く見られます。また、来迎寺駅、宮内駅、北長岡駅、押切駅、見附駅、塚山駅では、JR管理の駐車場などが設置されています。
- ・ 駅周辺に駐車場がないのは前川駅のみとなっています。



図 2-14 パークアンドライド駐車場の状況(左：来迎寺駅、右：塚山駅)



表 3-10 駅周辺駐車場状況

駅周辺月極駐車場等設置状況	
見附駅	100台以上
押切駅	約10台
北長岡駅	約20台
長岡駅	100台以上
宮内駅	約100台
前川駅	なし
越後滝谷駅	約10台
来迎寺駅	約20台
越後岩塚駅	約20台
塚山駅	約30台
小千谷駅	約100台

図 3-15 パークアンドライド実施箇所図

駐車場台数は、駅から半径約 300m 圏内に設置されている駐車場を対象
 民営による月極駐車場も含む